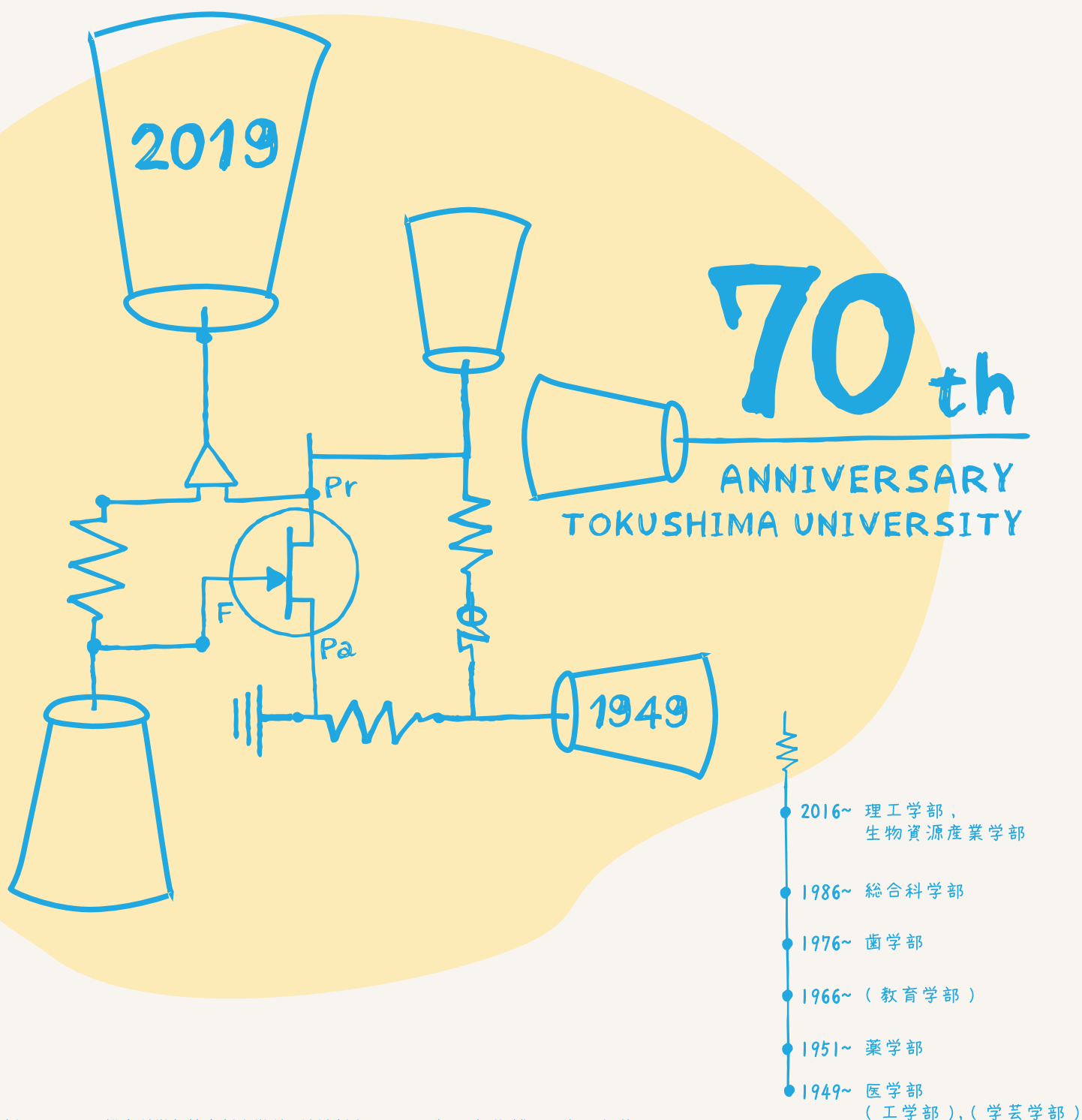


徳島大学創立70周年 記念事業

— 人・地域をはぐくみ未来をつくる —



私たちは、社会課題を解決する「未来創造者」です

私たちは、地域・日本・世界をつなぐ循環型課題解決組織として100周年をむかえる30年後に向けて持続可能な世界づくりに貢献します。

グローバル人材の育成



地域振興の一翼を担う



医療過疎化エリアの課題解決



地域・徳島の課題

「人生100年時代に対応するための健康寿命の延伸」や「地域医療」「地域創生」など、課題先進地域として地域の課題解決に取り組みます。

徳島大学

社会課題を解決するための徳島大学の枠組み

日本の課題

地域の課題を解決することで、地域モデルを確立し、日本全体の課題解決に寄与します。

世界の課題

国連の持続可能な開発目標（SDGs）に掲げられた社会課題について、地域、そして日本からソリューションを発信し、未来を創造します。



SDGs

持続可能な開発のための17のグローバル目標のうち、徳島大学は特に上記3つの目標に注力していきます。

ご挨拶

創立70周年記念事業について

徳島大学は、2019年に創立70周年を迎えます。

今日の徳島大学の隆盛を導いてくださったのは、これまでの教職員の努力は言うに及ばず、卒業生の皆様のため御尽力および地元各界の皆様の御支援の賜と深く感謝しております。

徳島大学に限らず国立大学は現在、多くの課題を抱えています。私たちは、このような時代だからこそ徳島大学の目指す未来像を、この70周年記念を機に学生・教職員だけでなく、大学に関わる全ての方と共に創造していきたいと考えています。公募し皆様と共に作ったキャッチコピー「人・地域をはぐくみ未来をつくるー徳島大学70ー」を中心に据え創立100周年の未来へ向かいます。皆様方のご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

国立大学法人徳島大学創立70周年記念事業委員会委員長
国立大学法人徳島大学長 野地澄晴



徳島大学へのご支援について

日々めぐるしく変化する世界情勢。徳島大学はその変化の中、常に進化を続け、地域の人材育成や課題解決に大きな役割を担ってきました。

現在、徳島大学には多くの学生が在籍しております。学生たる彼らは今、地域に資する人材となるべく、またひいては日本・世界の課題解決に向けて道筋をつくるべく勉学・研究に勤しんでおります。未来へ向かって、大きく前進できるよう卒業生、地元各界の皆様とともに70周年記念事業を盛り上げていきたいと思っております。皆様方の温かいご支援を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

国立大学法人徳島大学創立70周年記念事業後援会会長
香川 征（前徳島大学長）


より専門性の高い研究成果を生み出す
研究所 (先端酵素学研究所
 ポストLEDフォトリクス研究所(仮称))

「研究クラスター制度[※]導入による異分野融合の研究強化」

※学部や研究分野を超えた横断的研究を行うなど、分野を超えた複数の研究者からなる研究集団

生活習慣病や難病の治療研究により、健康寿命の延伸に寄与します。

新たな技術の発明により地域の暮らしを豊かにします。

食品・細胞・畜産など	
創薬など	
植物工場ゲノム編集(植物)	
ゲノム編集(動物)	
電子本・ビデオなど	
ドローン・ロボット	
AI・IOT・測定器	
研究クラスター	

光研究
生物資源研究

研究

研究力を集結し
社会課題の解決する

大学の個々の力を
集結し「組織」として
対応する課題解決
実証キャンパス

教育

イノベティブな
人材を育て輩出する

社会人の学びの場
リカレント教育 (生涯学習)
 ※社会にでた後も教育機関に戻り再教育を受けることのできる循環・反復型の教育システム

「最新教育技術とイノベーション教育の融合による学生の実践力強化」

実践力養成型インターンシップの実施により、実践力を育成します。

課題解決力と提案力に優れた学生を輩出します。



現地視察



学びの支援



企業・学生による合同ミーティング



イノベーションについて考える

医療

地域に貢献し
難病解決に挑戦する

がん・糖尿病などの病気の解決を目指し研究と実践を進めます。

地域医療支援センターを運営し、地域医療に貢献します。



ハイブリッド手術室の活用



遠隔医療



新薬の開発



訪問診療

「地域医療環境の提供と人材育成、先端技術による革新的医療開発」

最先端の医療を地域に
大学病院

地域・産官学連携

産業・行政・教育の枠組みを超えた地方創生プラットフォームを創る

徳島県内の就職率向上を目指した雇用創出を行います。

大学発特許の企業利用やベンチャー企業支援を通じ、地域経済の発展に貢献します。

地域企業技術者向けの講座を実施し地域産業の人材育成に寄与します。

徳島県における健康長寿な社会づくりに貢献できる人材の育成を行います。



地元企業との情報交換



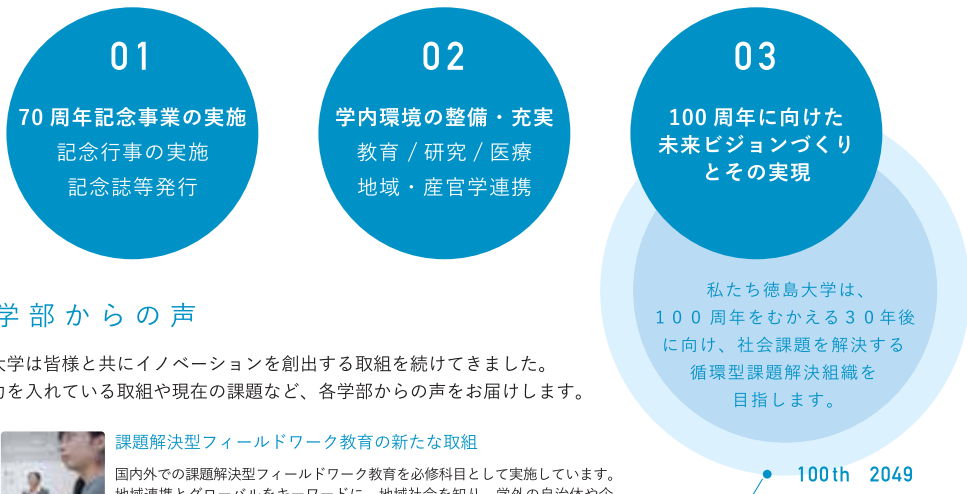
県内企業の課題解決支援

「地域の課題解決実証と新産業創出」

世界の課題を地域から解決する場
大学産業院

人・地域をはぐくみ未来をつくる 徳島大学の挑戦を応援してください

70周年基金の使い道



学部からの声

徳島大学は皆様と共にイノベーションを創出する取組を続けてきました。今、力を入れている取組や現在の課題など、各学部からの声をお届けします。

- 総合科学部**
課題解決型フィールドワーク教育の新たな取組
 国内外での課題解決型フィールドワーク教育を必修科目として実施しています。地域連携とグローバルをキーワードに、地域社会を知り、学外の自治体や企業・団体等と連携して課題解決にあたります。しかし、国内外のフィールドワーク移動、取材、分析、制作等にかかる資金確保が今後の課題です。
- 医学部**
医学・医療において新たなイノベーションを推進できる人材育成
 徳島大学の強み・特色である「生命系」、「理工系」の分野横断教育プログラムを推進しています。基礎医学と臨床医学の垂直連携教育、医療系教育と理工系教育の水平融合教育の拠点となるシミュレーション教育における新システムの整備や安心・安全な医療の研究開発とそれを担うリーダーの育成を行います。
- 歯学部**
世界に羽ばたく歯科医療人の育成
 グローバル化に対応するため学部内に International Friendship Room (IFR) を設置し、英語がネイティブの教員を配置してします。地域医療を支える高度専門職の歯科医療者の育成だけでなく、東南アジアの歯科医療を牽引する歯科医療人や世界で活躍する歯学・医学研究者の育成を推進します。

- 薬学部**
「インタラクティブ YAKUGAKUJIN」の養成
 時代のニーズに対応した「インタラクティブ YAKUGAKUJIN (薬学関連の諸分野の連携を基盤に、自らの活躍の場を積極的に開拓できる能力に溢れた人材)」の養成を教育目標としています。豊かな人間性と高い倫理感、柔軟な科学的思考力、コミュニケーション能力の涵養に向けた教育を推進します。
- 理工学部**
学部生・大学院生の学生支援
 理工系学生は、社会から「国際的で、革新性があり、かつ実践力が高い」人格が求められています。よって、海外留学や国際学会発表、もの作りを伴った創新教育、インターンシップなどのキャリア教育に力を入れています。スタッフの雇用経費、学生の海外渡航費、もの作り材料費確保が今後の課題です。
- 生物資源産産業学部**
ヘルス・フード・アグリとバイオの融合で創る未来
 徳島県初の農学系の学部として発足し、豊かな生物資源を活かした「新たな産業の創出に貢献できる人材」の育成を目指しています。設置後間もない学部のため、施設・設備が整っていないことが課題ですが、学生は生命科学技術を応用した生物資源の生産や加工、起業に必要な知識を総合的に学んでいます。

ご寄附方法



未来を創造する徳島大学を実現するため、ご協力をお願いします。

個人の方 1口 1万円

※ 1万円未満のご寄附もありがたく頂戴いたします。

法人の方 1口 10万円

※ 10万円未満のご寄附もありがたく頂戴いたします。

徳島大学へのご寄附は、徳島大学が発行する「寄附金領収書」を添えて確定申告を行うことにより、税制上の優遇措置を受けることができます。

※個人情報保護法に基づき、お預かりした個人情報は、本事業に関連する業務以外には使用いたしません。

振込によるご寄附

ゆうちょ銀行振込口座		銀行振込口座	
種目	口座番号	口座名義	
【金融機関名】 徳島中央郵便局			
ゆうちょ銀行からの振込み	他金融機関からの振込み	阿波銀行 本店営業部	普通 1433787 国立大学法人徳島大学長 野地澄晴
【記号番号】 01650-6-133292	【店名】 一六九	徳島銀行 本店営業部	普通 8646984 国立大学法人徳島大学 学長 野地澄晴
【名義】 国立大学法人徳島大学	【店番】 169	四国銀行 徳島営業部	普通 5142442 国立大学法人徳島大学長 野地澄晴
	【種目】 当座	百十四銀行 徳島支店	普通 0736561 国立大学法人徳島大学 学長 野地澄晴
	【口座番号】 0133292	伊予銀行 徳島支店	普通 1219259 国立大学法人徳島大学長 野地澄晴
	【名義】 国立大学法人徳島大学		

同封の「払込取扱票」に必要な事項をご記入の上、上記の取扱金融機関窓口よりお振り込みをお願いいたします。ゆうちょ銀行・郵便局及び上記の金融機関の本支店窓口でのお振り込みは手数料がかりません。「払込取扱票」は寄附申込書も兼ねています。他の金融機関をご利用の場合は、別に払込手数料が必要となりますので、ご了承ください。

本学職員の場合

同封の「徳島大学創立70周年記念事業支援募金に対する寄附申込書」にご記入の上、所属部局の寄附受付事務担当係に提出をお願いいたします。

Webサイトからのご寄附

徳島大学基金ホームページから下記の方法でお申込みいただけます。

スマートフォンからのご寄附はこちら



徳島大学基金ホームページ <http://www.tokushima-u.ac.jp/contribution/foundation/>



徳島大学ホームページにアクセスし、「徳島大学基金」をクリック



基金の種類より「創立70周年記念事業基金」を選択



「寄附者情報」「寄附内容」「支払方法」に必要な情報を入力

決済方法 クレジットカード決済 コンビニエンスストア決済 ペイジーからの決済

大学と共に未来をつくるため、皆さまのご支援をお待ちしています！

ご寄附への感謝

寄附者芳名録と銘板の掲示

ご寄附いただいた全ての方の氏名、法人名等を「徳島大学創立70周年記念事業寄附者芳名録」に記して徳島大学の歴史に永く留めるとともに、寄附金額に応じて、以下のとおり銘板を掲示させていただきます。銘板の掲示場所は、新蔵地区事務局本部1階風除室を予定しております。 ※銘板は、ご希望により掲載しないことも可能です。



ご寄付金額(個人)	ご寄付金額(法人)	背景色
1,000万円以上	2,000万円以上	ダイヤモンドプレート
500万円以上	1,000万円以上	プラチナプレート
100万円以上	500万円以上	ゴールドプレート
50万円以上	250万円以上	シルバープレート
10万円以上	50万円以上	ブロンズプレート

学長主催「感謝の集い」へのご招待

徳島大学基金へ一定金額以上のご支援をいただいた個人、企業の方々をお招きし、感謝の意を表する「感謝の集い」を開催します。「感謝の集い」では、基金の活動状況報告や支援を受けた学生からの謝意の伝達、教授による特別講演会などを予定しております。寄附者の方々と大学との絆をより深める機会となれば幸いです。

広報誌及びホームページ上での寄附者紹介

徳島大学発行の広報誌「とくtalk」(年4回発行)、徳島経済と徳島大学をつなぐ月刊情報誌「企業と大学」(2018年秋創刊予定)及び徳島大学ホームページ(http://www.tokushima-u.ac.jp/anniversary_70th/project_fund/donation.html)上に、氏名、法人名等を掲載するとともに掲載号をお贈りいたします。

※ご希望により掲載しないことも可能です。



返礼品の贈呈

個人の方で1万円以上のご寄附をいただいた方には、寄附金額に応じて返礼品をお贈りいたします。詳しくは徳島大学ホームページ(http://www.tokushima-u.ac.jp/anniversary_70th/project_fund/thank.html)をご覧ください。

返礼品一例



70周年記念トートバッグ

お問い合わせ・連絡先

770-8501 徳島市新蔵町2丁目24番地

総務部総務課同窓生・基金係

Phone. 088-656-9981

Fax. 088-656-7012

E-mail. dosokikink@tokushima-u.ac.jp

